

GUNMA  
HOUSING  
AWARD  
2017

## 山河の家

〈さんのいえ〉

最優秀賞

設計者 ▶ 株式会社 米田横堀建築研究所

施工者 ▶ 株式会社 津久井工務店



写真 齋部功



## CONCEPT

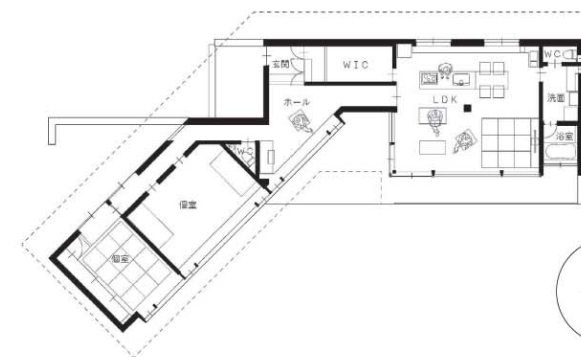
### 設計主旨

県北の深山を源に太く流れる利根川。裾野は長し赤城山。山河の家はそんな景色を楽しめるように設計しました。

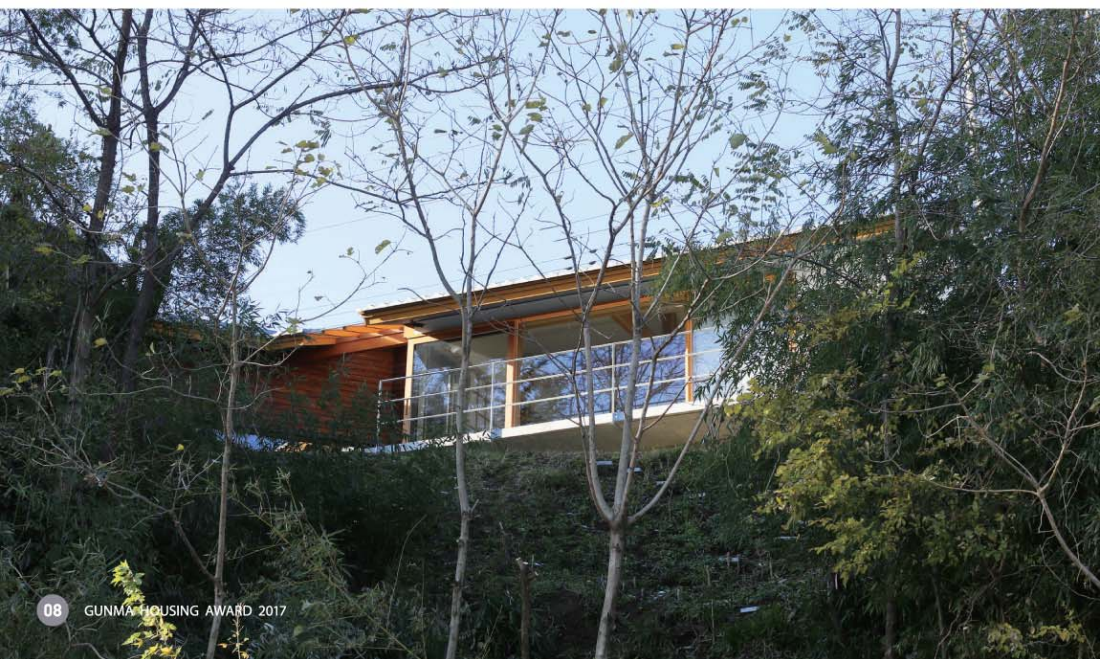
敷地は前橋市の利根川の河岸段丘上に位置します。川に沿うように「く」の字に曲がった平屋の平面は赤城山の絶景を受け止めるようでもあります。またそれは、日本瓦で葺かれた軒先を長く連続させ、道行く人に群馬の町並みの堂々たる姿を感じさせます。さらにそれは二つの大きな自然とバランスし、その場に相応しいものとして存在します。



写真 新部功



平面図



## REVIEW

### 講評

前橋市の利根川河岸段丘上に位置し、落ち着いた雰囲気のある住宅地に建つ平屋建ての住宅。ゆったりと水平に伸びる瓦屋根と白い外壁の凛とした外観が街並みに溶け込んでいる。

周囲の街路からは利根川を見ることはできないが、建物中央の玄関土間に足を踏み入れると、低く抑えられた横長の窓から利根川が目飛び込み、思わず息を呑むことになる。

リビングは屋根勾配がそのまま天井の形となり、白い壁・天井と柱梁の木部の対比が美しい。北東側の二つの面には大きな障子が組み込まれ、室内に柔らかな光を取り入れている。この障子を開放すると、圧巻と言わなければならない景色が現れる。美しい稜線の赤城山と力強い流れの利

根川が窓いっぱい広がる。さらに木製サッシを開ければ川の流れる音と心地よい風を感じ、まさに自然の中にいることを体感する。

川に沿って「く」の字に曲がった平面はシンプルにまとまり、無駄がなく機能的で研ぎ澄まされた構成と言って良い。川沿いの崖地での計画には構造的にも細心の注意を払うなど、設計と施工の心を込めた取り組みが感じられる。

自然と一体となり、ゆったりと流れる時を過ごせそうなこの家は、建主が土地探しから20年近い歳月を掛け、並々ならぬ思いを実現させたもの。ぐんまの景観を存分に活かした素晴らしい作品である。